

3 頻出重要事項のまとめ

出題年度を明記したので、学習者は出題傾向も考慮に入れながら効率的な勉強を心がけていただきたい。

(1) 《人物》(数字は出題年度、■印は特に重要であることを示す)

- 青木昆陽 69・67
1698～1769。江戸の人。幕府書物方で、徳川吉宗の命で蘭学を学ぶ。またサツマイモ栽培を勧める。
- 赤松満祐 94
1373～1441。播磨など3ヶ国の守護。1441年6代将軍足利義教を暗殺する〔嘉吉の乱〕。
- 足利尊氏 77
1305～58。建武の新政に参加するが、後に離反。北朝を擁して室町幕府を開く。室町幕府初代将軍。
- 足利持氏 94
1398～1439。鎌倉公方。1438年将軍足利義教が討伐、持氏は翌年自殺〔永享の乱〕。
- 足利義政 02・95・84・65・62・61
1436～90。室町幕府8代将軍。応仁の乱の原因を作る。奢侈を好み、銀閣〔慈照寺〕を建て、美術を愛好し、いわゆる東山文化を生んだ。慈照寺東求堂同仁齋と呼ばれる書院は銀閣と共に現存する室町時代の貴重な遺構。
- 足利義満 05・04・03・02・95・80・78・77
1358～1408。室町幕府3代将軍。京都室町に『花の御所』を営む。1392年南北朝合一を成就し、北山に金閣を建て、北山文化を現出。明と国交を開き、日本国王臣源道義と称し、日明貿易〔勘合貿易〕に努めた。
- 阿倍仲麻呂 05・93・92
701～770。717年留学生として入唐。753年帰国途中、暴風雨のため帰れず、唐に留まり長安で死去。玄宗皇帝に仕えた。
- 天草四郎時貞 05・61
1621～38。島原の乱(1637～38)の盟主となり、落城の際、戦死。
- 新井白石 01・93・89・73・69
1657～1725。木下順庵に朱子学を学ぶ。6代将軍徳川家宣・7代将軍家継の下で正徳の治を行う。著書に『読史余論』・『西洋紀聞』などがある。
- 在原業平 77・74
825～880。六歌仙のひとり。『伊勢物語』は彼を主人公にした物語。